ミルン灣に海鷲の大戰果
儚し本土空襲の夢
蠢動する敵機を殲滅

決戰の春、銃後にあがる感激——十六日午後大本營はニューギニヤミルン灣頭における大いなる戰果を發表した、わが無敵海鷲はミルン灣に來襲した敵を爆擊、輸送船や艦艇十數隻を擊沈破し飛行機五十數機を擊墜したのだ、敵米は日本本土の春季空襲反攻を企て、しきりに蠢動、こゝに我が海軍は常に機先を制して完膚なきまでに殲滅して、海軍魂を發揮したのだ

併しこの大戰果の陰には我が海鷲も自爆五機といふ犧牲を我々は決して忘れてはならない、銃後は尊い英靈と前線勇士の奮鬪に感謝して愈々銃後の結束を固くし國土防衞に、生產增强に起ち上らう、以下海軍武官府武市少佐が語るその大戰果の意義である

武市少佐談 いよいよ米英は土俵際まで追ひつめられた、もう少しで土俵外に投げ飛ばされるのがミルン灣だらう、今度は濠洲といふ土俵から米英が投げ飛ばされるのも間近かに迫つてゐる、最近の戰果を見よ！殆ど三日おきに大戰果が發表されるのを見ても愈々皇軍が總攻擊に移つた感がある、第一線の先輩、戰友たちは皆優秀なものばかりであらう、改めて言ふのもおかしいがその戰術、戰略を銃後で聞いてゐるといつもながら敬服に堪へない『攻擊は最善の防禦なり』といふ言葉もあるが我が海軍はいつも先手をうつから、あんな大戰果が得られるのだ、どうか銃後の諸君は、前線勇士と同樣な氣持でいや寧ろその一員のつもりで最大限の奉公を盡して貰ひたい

小休止は櫻花の下で
銃後の春に前線を偲ぶ勇士

ザックザックと急速調の軍靴が激しく大地を踏みしめてゆく、この軍靴はすぐる日大陸の戰野に鍛られた敵兵を敵陣を踏み越えた軍靴、兵隊の顏は汗が白く鹽をふき、唇は白く乾ききつてゐる、重い背囊の裝具が深く肩に喰ひ込んでゐる、精兵たちの疲れてのち已む追敵行軍演習だ〝小休止〟の號令に叉銃してホッと一息入れる、全身汗みづくの兵隊は上衣を脫いで敵前の食事に移る、櫻の瓣が一輪また一輪と風情をこめて綻ぶ、掻込む飯盒の手をゆるめて

〝おい戰友この櫻の花咲いたら南方戰線の勇士たちに一枝送つてやつたら喜ぶぞ〟

〝で故國の香を偲ばせてやりたいのう〟〝いや南方ぢやない吹雪くアリューシャンの勇士に贈つてやつたら喜ぶぞ〟

南へ北へ後を追つて征く勇士は戰ふ戰友の上を偲ぶのだ……ご安心なさい勇士たち、君の花にも似た勇士の心を慰める餞りと祀は銃後の我々が贈るのが務めです【寫眞＝昌慶苑所見】

二萬遺族へ〝靖國繪卷〟
軍當局から贈る

【東京電話】靖國神社臨時大祭はあと五日に迫り祭典本部では各般の準備を進め遺族の上京を待つばかりとなつてゐるが、大祭前に十五日二萬遺族に陸海軍當局より贈呈する『靖國繪卷』が出來上つた、繪卷はグラビヤ多色刷で中澤弘光畫伯筆の『靖國の社頭』の口繪をはじめ中村研一、宮本三郎畫伯ら二十八氏が筆を揮つて南太平洋あるひはニューギニヤ大陸の各戰線、在滿皇軍の鍊成など廿九點が收錄されてゐる、表紙は川端龍子畫伯筆の秀麗富士で題字は東條陸相の揮毫である

〝歸農運動に盡力したい〟
渡滿の和田傳氏抱負を語る

【釜山電話】滿洲國における滿農の歸農運動に協力するため渡滿の農民作家和田傳氏は十六日釜山通過の『ひかり』で奉天に向つたが作家次の如く語る

最近滿洲國の農民達が農業に從事するよりも地方々々の小都市において賃銀稼ぎをする方が經濟的で有利である點から都市集注の傾向にあり、滿洲國當局では、これ等の歸農運動を捲起してゐる、私は約一ケ月半の豫定で吉林省敦化縣一帶を視察し同時に親しく歸農するやう滿洲に於ける各新聞に書いてこれが運動に協力したいと思ふ、なほ從來の農民ばかりでなく企業統制による轉廢業及び中、小商工業者の歸農問題についても一應盡力して見たいと考へる、內地における文學報國會員も最近は生產戰力增强に寄與するためゲートルをつけて各生產部門を廻つて協力しつゝある

國民皆唱運動
京畿道聯盟起つ

國民皆唱運動に呼應し京畿道聯盟は來る廿九日から五月末日まで國民皆唱運動を展開する、すなはち同期間中は樂器店、喫茶店、カフエー、バーなどの盛り場で朝鮮聯盟選定の歌集『我等の歌』中の國民歌唱レコードを演奏させ、映畫館、百貨店、工場、會社なども朝會の時これを歌はせ、國民學校、中等學校などに於いてはこれの歌ひ方を指導し家庭にまで普及させる、また地方では實情に應じ國民皆唱大會を開催し歌唱指導ならびに演奏を行ふ、なほ同聯盟では樂家三名伴奏者一名よりなる歌唱指導隊を左の各地に派遣每日午後七時から歌唱大會を催させる

四月二十九日水原郡水原邑▲四月三十日平澤郡平澤邑▲五月四日楊州郡議政府邑▲五月七日利川郡利川邑▲五月九日江華郡江華邑

誓ふ食糧增產
京畿道の地主大會開く

食糧增產の重責完遂を誓ふ京畿道農會主催地主農業報國大會は十六日午前十時半から道廳第一會議室に開催、高知事臨席、松本道農會長統裁のもとに關係官ならびに地主約九十名出席、まづ國民儀禮ののち松本會長から決戰下食糧增產につき地主の職域奉公の完きを期するとゝもにこれに進んで協力すべきを强調し、ついで高知事から道議を昂揚し皇國農道の進むべき道を諄々と演述、終つて、米穀增產、畜牛作麥の積極獎勵をはじめ具體的事項に關し、各係官から說明あり、地主側また完勝の氣魄も逞しく食糧增產を誓つて正午過ぎ散會した

新聞業務幹部鍊成

【東京電話】新聞人の決戰意識を昂揚せしめる日本新聞會主催の『全國各新聞社業務最高幹部鍊成會』は、十六日午前八時より每日講堂に情報局關係官をはじめ田中會長以下全國各社業務局長、同責任者四十餘名出席して開かれた、開會式に引續いて陸軍報道部濱田中佐、企畫院總原第二部長の時局講演があり、午後は一同二重橋前に行進、宮城遙拜、聖壽の萬歲を奉唱、決戰下新聞人の固き決意を誓ひ、さらに靖國神社に參拜したのち、同夜は厚生省の神奈川縣田山道場に宿泊する

目指す皇道文學
けふ文人報國會結成式

朝鮮俳句作家協會、朝鮮文人協會、朝鮮川柳協會、國民詩歌聯盟の四團體が發展的解消をとげて、半島文學團體が一塊となり、日本的世界觀に立つ皇道文學をめざす〝朝鮮文人報國會〟は十七日午後一時半から京城府民館に發會式を擧行する、決戰下半島文學の動向に對して非常な關心を持つ田中政務總監をはじめ井原朝鮮軍參謀長、波田總力聯盟事務局總長その他多數の來賓も臨場、それに全鮮から各團體會員千餘名參集

式は國民儀禮に始まり開式の辭、座長推薦、座長挨拶、創立經過報告、會則審議、會長推戴、會長挨拶、會長より理事長及び理事指名、理事長挨拶、理事長より役員部署發表、來賓祝辭、內外地文學團體祝辭、作家祝辭、事務局長挨拶、皇國臣民誓詞齊唱、聖壽萬歲、閉式の辭の順序で、こゝに文學報國を誓ふ發會式を閉ぢる、かくて第二部の會樂、宣誓詞に入つて結成式を記念し戰ふ國民の志氣を昂揚する

決戰體制の體育へ
小磯總督 體育振興會へ諮問

半島の決戰體育は、總督府の表裏一體機關として昨春設立された朝鮮體育振興會を中心として戰力の增强を主眼とした皇國民の體育鍊成に邁進してきたが、愈々決勝的な戰局に直面し、しかも明年に迫つた半島の徵兵制に呼應し、直接戰力の增强に資すべき實踐的體育の確立の急が叫ばれてゐるが小磯總督は半島體育の一大決戰化を決意

朝鮮における一般國民體育を決戰體制に即應せしむる具體的方策如何

なる諮問事項を樹立、これを朝鮮體育振興會に諮問、來る廿三日午後一時半から總督府第一會議室で體振役員からなる答申委員會を開くことゝなつた

當日は小磯總督、體振會長田中政務總監臨席のもと、左の答申委員が出席して戰ふ半島の國民體育體制の方向に對して腹藏なき意見を吐露してその方策を辭定するのであるが、これにより今後の半島體育は決戰體育種目を新設しまたは既存體育種目中一時これの實施を停止し或ひは大會などの開催について檢討を加ふべき改革の烽火があげられ銃劍道、射擊、機械化體育、戰場運動などの實戰即應體育が愈々强化確立され、野球、庭球、蹴球など戰技に遠隔な球技體育は一時停止の運命にあふのではないかと見られてゐる

◇答申委員　朝鮮軍參謀長井原潤次郎、國民總力朝鮮聯盟事務局總長波田重一、朝鮮總督府學務局長大野謙一、同警務局長丹下郁太郎、同學務局鍊成課長竹內俊平、同囑託山本壽宮太、同事務官矢野板半三郎、同學務課長本多武夫、朝鮮總督府體育官小坂隆雄、同警務局經濟警察課長岡久雄、同警務課長磯崎廣行、同衛生課長吉良曾軍、同保安課長八木信雄、京城師團兵務部長岡村勝實、朝鮮總督府總務局長江口親憲、海軍武官府松本一郎、京城醫學專門學校長佐藤剛藏、朝鮮商業銀行頭取堀正一、日本高金株式會社朝鮮支社長岡部千一、朝鮮麵子株式會社社長金思演、中樞院參議高元勳、京城日報社長高宮太平、每日新報社長金川聖、朝鮮貯蓄銀行頭取伊森明治、中樞院參議李家彰鎬、京春鐵道株式會社社長林茂樹、朝鮮紡織株式會社社長金季洙、朝鮮軍兵務部厚地兼彥、朝鮮總督府人事課長筒井竹雄、朝鮮總督府遞信局長石田千太郎、京畿道知事高安彥、京城齒科醫學專門學校長柳樂達見、京城帝國大學醫學部教授今村豐、機械化國防協會朝鮮本部次長服部卯三郎、京畿道內務部長山本厳一郎、朝鮮總督府學務局教學官中島信一、京城中學校長江頭六郎、京畿中學校長岩村俊雄、朝鮮漁網株式會社常務取締役城山正三、國民總力朝鮮聯盟鍊成部長大家虎之助

全鮮初の獻納馬
三陟郡民の溢るゝ赤誠

馬の增產と愛馬心の昂揚が叫ばれてゐるとき珍らしや朝鮮軍に全鮮初の軍馬の獻納があつた——獻納の主は江原道三陟郡民一同で愛馬思想の普及をはかるため學童も交つての郡民一同は軍馬の乾草獻納運動を起し二ケ年間繼續、それで得た金に加へて去る七日の愛馬の日に郡民吏員に醵金して內地産の栗毛の駿馬（六歲）一頭を購入十六日午後四時から軍司令部で倉茂報道部長受納官となり、近江獸醫部長以下愛國部員列席して盛大な軍馬獻納式と命名式を行つた

郡民總代郡守代理山寶技手獻納の辭を述べ郡民一同の赤誠溢る愛馬心を强調、倉茂部長の受納辭に次いで感謝狀を授與〝三陟號〟と稱する旨の命名を行ひ三陟號が戰線に起つて立派な戰功を樹てるやう激勵の言葉を行つた

なほ三陟號は時價千八百圓で軍馬として十分なる資質をもち嚴格な調敎を行つて戰野に起つこととなつてゐる【寫眞＝軍馬の獻納式】

戰爭と少年保護
佐藤保護課長放送

日本の少年こそ大東亞の礎石であり大黑柱である、大東亞戰爭劈頭世界を驚倒させハワイ眞珠灣奧深く突込んで日本精神の精華を燦然と輝かせながら散華したあの九軍神も少年であり目下赫々の武勳を打樹てゝゐる海軍航空兵、それに銃後の產業戰士にも若い少年が多い、この希望の少年、多幸の少年を正しく導いて强くさせよう—と〝少年保護運動〟は生々と伸び起つ陽春を期して十六日全鮮一齊に展開してゐる、總督府法務局佐藤保護課長はこれを機に十六日午後七時半から廿分間に亙つて京城中央放送局を通じて〝戰爭と少年保護〟と題して全鮮に向けて放送、大東亞戰完遂へ、少年保護の國家的意義を强調するとゝもに、その正しくも强い指導の重大性を銃後に呼びかけた

『此の頃の若い者は』と謂ふ言葉は社會各層の老人の口から從來度々若い者達に對するいましめの言葉として發せられて來たものである、そして若い者達は此の言葉を聞く每に或は反省し或は發奮し來つたのである

大東 亞戰爭勃發以來、若い者達の目覺しい活躍は老人達の口から出るこの言葉の內容を變へてきた、さうして『此の頃の若い者は立派だ、安心して任せておける』といふ言葉を聞くことが度々となつた、昭和十六年十二月八日ハワイ眞珠灣において日本精神の精華を發揮して散華し、一億國民をして等しく頭を垂れしめた九軍神の如き何れも二十代の若さである、又同日の米國太平洋艦隊擊滅の偉業達成の爲に幾多の若い海軍航空兵の活躍のあつたことも想像に難くない所である、その後の引續く各地の戰鬪に於て第一線で日本の興亡を擔つて戰つてゐる人々の多くは二十代の靑年であるとも想像に難くない、而して銃後の各分野に於ても戰線に出た靑年の後を繼いで更に年少の少年達が重要な役割を擔當して居る、若い者の力こそ新しい日本を建設する爲に不可缺の要素となつて居る、斯樣な點から見ると戰爭は若い人々に高い價値を與へることになつた

然し 斯樣な若い人々の高い價値は決して大東亞戰爭の勃發によつて忽然として生じたものではない、若い人々を斯樣な偉さにする爲には第一に生れ乍らの素質が良いことが必要であつた、第二に立派な家庭が必要であつた、此處に立派な家庭と申すのは裕福であるとか、身分が高いとか謂ふ意味ではなく、父母、兄弟等の無限の恩愛のあふれてゐる家庭を指すのである、而して第三に之等の少年が立派な敎育機關の中で多年に亙り敎化鍊成されることが必要であつた、斯樣に樣々の條件が備はつて始めて見上げる樣な立派な靑少年が育て上げられたのである

處で 戰爭は靑少年達の總てに十分の價値を發揮せしめた譯ではない、今申した樣な極めて明るい光輝ある部面の外に、甚だ暗い部面が又戰爭によつて擴大して來て居るのである、犯罪學の一つの定理として戰爭は少年犯罪を增加させると謂ふことがいはれてゐるが、今回の戰爭も遺憾ながら矢張さうした暗い部面を生んでゐるのを注意しなければならぬ、內地の例を見ると、戰前に比し昨今犯罪少年、虞犯少年、所謂社會で不良少年と呼ばれる者と大體（一致す）は約二倍の增加を示して居り、朝鮮は內地程ではないが同樣の傾向が見受けられるのである

試に 昭和十七年中の二十歲未滿の犯罪少年の數を見ると、檢事局に送致された少年は約一萬人となつてをり、昭和十六年に比し約二割の增加を示してをり、虞犯少年に就ても大體同樣の增加の傾向をみてゐるのである、それならば一體この戰時下に、何うして犯罪少年、不良少年が增加するのかその原因を考へてみると大體二つに分ち得るのである、元來少年犯罪の原因は遺傳的素質の不良、環境不良、訓練不足の三方面に分けて考へられるのであつて、これ等が或は一つ或は二つ、或は三つ揃つて犯罪の發生を見るといふことになるのであるが、遺傳的素質は戰爭と關係あるものとは申さぬので、戰時に於いては環境の惡化、訓練の不足が色々な方面から少年に迫つて來るところに少年犯罪の增加といふ現象が生ずるものと考察されるのである

育てよ次の九軍神
嚴父慈母主義で指導

然らば 環境の惡化と訓練の不足とは如何なる具體的な形で發生せしめられるかと申しますと

第一に家庭敎育の缺陷である、戰爭になると、父兄の出征、母の工場進出、又今日の樣な物資買出時代になると其の爲の母の外出等色々な事情から兩親が家を空け勝になるといふことが考へられる、すると勢ひ少年の監督不充分となり家庭敎育に缺くる所が生じて來るのである、家庭敎育に於ては嚴父慈母の愛の調和と謂ふことが最も强く必要とされる、此の缺くる所槪ね面白からざる結果を招き易いのである

第二には少年の各種產業部門への進出之に伴ふ誘惑の危險である、今日少年の產業部門における役割は極めて大きく評價せられねばならぬが、之等少年に對する指導方法は必ずしも完全とは申されず、少年は急に過分の收入を得、惡い先輩に誘はれて容易に放縱な生活に陷るのである

第三には世相の影響である、戰時下は直に、敏感に少年に反映し大人の社會の道德的、倫理的低下は少年の不良化を誘導するに至る

第四は學校敎育力の不足である、優秀なる敎員の出征、應召、產業への轉職等に由來する敎員の不足等が學校敎育の質的低下を來すものと考へられて居る

殊に 朝鮮に於ては就學せざる少年の數は甚だ多く之等の少年は全く敎育の感化から縁遠くせられて居る、少年の不良化と謂ふことを根源に遡つて探求すると斯樣に樣々な原因が存在し、そしてそれ等の原因の多くは少年自身の責任に歸することの出來ぬものである、それ故に少年が不良になつた場合には少年を責める前に少年を不良化した原因を取除くことが先づ何より必要である、少年保護事業とは犯罪少年、不良少年について彼を不良にした原因を調査し、その原因を或は除去し、或は改善して少年を健全な狀態に戾し、邦家の役に立つ少年に鍊成敎化する事業である、そして少年保護事業の中心となる官廳が少年審判所である、昨年三月二十三日朝鮮少年令その他の少年保護に關する法令が公布せられ、多年我々の要望致して居つた少年保護が半島に於て昨年三月二十五日から施行されることになつたのである、此の制度により二十歲未滿の者は少年として其の犯罪行爲、不良行爲について特別の取扱を受けることになり少年審判所と矯正院とが一個づつ新設せられ、京畿、江原、咸鏡南北の六道に亘り活動することゝなつた

少年 保護の制度が從來の制度と違つてゐる點を申すと第一に少年審判所では罪を犯した少年に對して裁判所や刑務所を使はないで其の犯罪性を治すことになつたのである、少年審判所は裁判所と異り、單に犯罪事實について審判をするだけではなく、犯罪少年に如何なる種類の保護を加へれば適當かを決定し、引續き其の決定した保護方法が行はれるのを監督するのである、保護を擔當する者は保護者、少年保護司、保護團體、感化院、矯正院等であつて、少年審判所は之等の機關を監督し少年が完全に改善される迄保護の手續を續けるのである、そしてこの保護を加へたことは前科とはならないのである

第二に違ふ點は必ずしも犯罪少年だけではなく犯罪少年になりかゝつてゐる少年も亦少年審判所で保護することが出來るのである、即ち未だ犯罪少年にはなつてゐないが犯罪性の潜伏期にある者とか、或は犯罪の保菌者であるとかいつた者をも保護するのである、從來の刑罰制度が事後策であるのに對して之は豫防策となるのである

由來 戰爭と少年保護とは深い關係を持つてゐる、內地に少年保護制度が生れたのも廿一年前の四月十七日であつて、之は前歐洲大戰による少年犯罪の增加に對する對策として生れたので、朝鮮に少年保護制度が生れたのは大東亞戰爭勃發の翌年に當るのである、朝鮮に於ては明年を期し半島在籍者に對し徵兵制度が實施されることになつた、少年保護制度の活用により少年が犯罪に陷ることを防ぎ一人でも多くの少年に皇軍の一員たるの榮譽を擔はしめることは我々同胞の喜びであり又直接戰力を增强することになるのである、先程私は少年保護の中心官廳は少年審判所であると申した、少年審判所は不良少年に對する問題は何なりとも親身になつて御相談にあづかるが、保護を實踐致すには社會各層の御協力なくしては充分なる成果を擧げ難いのである、國民各位の御理解と御協力を切に御願ひする次第である

話題特急

☆……旅客の福音を狙ふ不德漢二態——その一最近京城驛を根城にして蝟集した文盲の乘客を手玉にとり列車はとても混んでゐるから座席をとつてやるからと甘言で旅客の切符を捲きあげ近距離に買換へ差額の拂戾しを着服するといふ寸法、多い日には六十件もの被害がある

☆……連絡船の混雜に我意を得たとばかり子供連れの婦人の足許をつけ狙ふ惡德ボーイがある、十五日內地から幼兒と歸つた咸南永興郡中山某さんはせめて我子にだけはゆつくり休ませてやりたい親心から、ボーイに席を求めたところ、搾りも搾つたりおよそ親切を置き忘れた金權萬能の米英的根性だと公憤を訴へ出た

ラヂオ 17日

朝 ▲六・三〇『戰爭生活より生活戰爭へ』灘波田春夫▲九・〇〇（城）『子供の躾と母の手ごころ』藤井祥一

晝 〇・三〇（大）獨唱と合唱（加藤千惠ほか）1合唱イ『勤勞の歌』ほか2二重唱『タイース』3合唱『春の野』ほか4獨唱『風のうたつた歌』5合唱『御船出』▲一・〇〇少年工員の心 飛鳥文夫▲二・三〇（城）軍事用語講座 中川五十次▲三・二〇（城）春季京城競馬實況▲四・三〇（城）『女子農會長』（鮮語）牧山白水

夜 六・〇〇（城）樂しい音樂會平山孝志ほか▲六・三〇（城）戰爭と少年保護（鮮語）佐藤齡、潤林久次郎▲六・四五（城）1大東亞戰爭と發明 土岐章、2國民合唱『靖國神社の歌』ほか指揮木下保▲八・〇〇（大）1放送劇『護元將軍と母』毛利菊枝ほか、2落語『松曳き』桂文治▲九・〇〇1（城）管絃樂民謠集『水車の唄』ほか京城放送管絃樂團、2（城）時調（鮮語）吳秀根ほか

小說『大いなる祭』原稿未着につき本日休載

空地は悉く蓖麻畑

稔りの秋には二十石の收穫を……

本府三千廳員 總がかりで栽培

本廳の總てをあげて戰時體制に切り替へてゐる總督府では既に裏の庭園を農地化させて自給自足の蔬菜增産增强へのり出したが今度は廳内の空地を極度に利用してヒマを栽培、軍需油の補强勤勞に起ちあがつた、このため表、裏を問はず、廳内の芝、庭園は餘地なくとりくつされ、空地は通路をのぞいては徹底的な蓖麻の…

李恒九男爵家からも……

敵擊滅へ相次ぐ鍮器献納

李王職長官李恒九男爵家では亡父李完用侯を安葬の全北益山郡朗山面墓地で毎年祭祀に使つてゐた祭祀用眞鍮器五十餘點を『米英擊滅の巨彈にして戴きたい』とこのほど裡里署を通じて献納した、李恒九男は人も知る日韓併合の功臣故李完用侯の令息で、『國あつての家』…

警民一體の必勝魂を誇示

鍾路署の防犯防火座談會第二日

銃後國民に實戰即應の氣構へを强固にせしめるには先づ班長指導に献身的活躍を續ける愛國班長の再教養が必要だと、鍾路署では佐野署長の音頭で十五、六の兩日間に亘り防犯、防空座談會を開催、愛國班長の徹底指導に乗り出したがその二日目の十六日は午前十時から京畿中學に同地區の全愛國班長を招集、同署側から松浦司法、皆川防護兩主任出席して座談會を開催、先づ松浦司法主任から

徒に花の春に浮かれて家を空にしてはならない、こそ泥は春の空巢を狙つてゐる、愛國班長は班員達の防犯留番制を徹底指導して犯罪事故を防止、銃後治安强化に協力して戴きたい

と、家庭防犯の徹底實施を促したのち皆川防護主任から決戰下に於ける防空態勢の强化等に關する說明があつて座談會に移り、忌憚なき希望を述べるとゝもに意見をとりかはし、

と鍾路一ノ四三京城茶房主藤原徹太郎氏は同茶房の開業滿三周年記念日に當る十六日實弟師雄氏とともに鍾路署を訪れ『極く僅かですが、第一線將兵に送つて下さい』と陸海軍へ五百圓づゝ一千圓を恤兵金として寄託、係員を感激させた、なほ同日の献金次の通り

一圓八十錢鍾路三ノ九七金松貞翊氏▲(…)鍮器六點公平町八八淸水性駒氏

對内地求人要領打合會

京畿道社會課主催の對内地求人取扱要領打合會は廿一日午後一時から關係者廿名を招いて道廳第一會議室で開かれるが、昨年の實績に徵して本年度も技術指導者養成をめざし萬般の事項につき打合せる

遺家族慰問の舞踊公演會

來る廿三日からの軍人援護週間にさきがけて若柳吉左衛門社中では、第六回出征軍人遺家族慰問舞踊公演を十八、十九兩日に亘り府民館で開催、長唄『藤娘』『五條橋』など純日本舞踊で出征軍人遺家族を慰める

ジフテリヤの研究

卅一歳の若さで學位獲得 新進學徒に輝く榮冠

【東京電話】『京城に流行するジフテリヤ菌の菌形の研究』と題する論文でみごと三十一歳の若さで…

府内で發生したジフテリヤ菌百五十五株に基き生物學的性狀及び各菌形の發育狀態につき研究を進めた結果、これまで纔つた解が下されてゐなかつた朝鮮ジフテリヤ菌の菌形は二乃至…の菌形の存することを發見、…形の一端を明瞭ならしめたもので傳染病學上また細菌學上貢獻するところ大きいものがある…

の少壯研究者である、論文の内容は同氏が同大學卒業とゝもにその翌春にかけて京城…

學位授與(十六日)

醫學論文	京城	中橋幸馬(高知)
同	同	西原仙錫(朝鮮)
同	同	宮地正人(兵庫)

開業記念日に千圓献金

…人も島民には變ひありません、…置の努部も島軍のお蔭さまです

半島縮刷版

滿鐵管下で斷然筆頭

羅津の港灣荷役新記錄

【羅津】羅津埠頭局では本年一月から埠頭構内の荷役陣强化に努めた結果、斷然滿鐵管下埠頭の好成績を收め港灣荷役に劃期的記錄を示した、三月一日から末日迄の埠頭船舶荷役力增進狀況を示せば、前年に比して各船揚積數量は平均廿五%の增加を見せてゐるにも拘らず、碇泊日數は、四日の短縮を示してゐる、これは作業開始より終了までの休止時間が前年の實働時間に對し五十一%のものが本年は僅か十九%となつたためで、殆ど休み廢止といつた狀況、如何に努力してゐるかゞわかる、月間の增强率も大運に比較して八分の開きで六割九分といふ躍進ぶりである

陶器のガス發生爐

【大邱】薪も油も要らない陶器の木炭ガス發生爐が街の一無名青年の苦心で出來上つた……話題の人は大邱飛山洞の慶北無盡會社金泉支店長岩永光正氏の舍弟端田直光君で昨年六月から家へ閉ぢ籠つて研究を重ね、見事成功したもの、性能試驗も先月本府試驗官の立會で立派に行はれ近く巷に登場する筈

兵隊さんも模型機

【羅南】羅南師團では管下各部隊の兵隊さんの手に成る航空機模型展覽會を開催することになつたが立派な模型機七十餘機は忽ち司令部に集結、十四日下見を行つた

米空軍の虎の子コンソリデーテッド、空の要塞ボーイング、ホーカー・ハリケーン、或は東京空襲の宿敵ノースアメリカンなど何れも、立派な出來榮え廿四日から羅南圖書館、淸津公會堂と續けて公開の豫定

三年間も武運祈る

【原州】江原道原州邑開運町の新本勇雄君は十六年度の志願兵として入所、明日訓練を重ねてゐるが、郎氏と母…さんは…時頃から三時まで身を潔め、わざ…遙拜台に登つて皇軍の武運長久を…で三年間一日も缺…ゐることがこの程…人々を感激させて…

新入生全部

【…】…校では本年度新入…保險に加入せしめ…懇したところ、…成、一人ももれなく加入、しかも…

京城春競馬

六日目成績

第十競馬▼ア系抽新一、六〇〇米(六頭)ソイシユン平田一分五四秒二ハツタケ大久保一馬身半ホシタマ高田二馬身半單二十八圓複1二十圓2二十二圓五十錢

第二競馬▼抽障碍二、八〇〇米 …

第九競馬▼古呼特別二、六〇〇米五頭1ミハク小林二分五五2フタバ八間田大羔3カツヒロ鎭西一馬身半單二十五圓五十錢複1二十一圓2四十圓五十錢

第十競馬▼古呼一、八〇〇米(八頭)1コクホウ小林一分五九秒三2カンノンリキ坂口半馬身3ヘイワ武東一馬身單二十八圓五十 …

街の慰問袋

憧れの映畫"第二彈"

大東亞戰の完遂は吾等その一翼を擔ふべき秋と起ち上る半島青年の雄々しい氣魄は、徵兵制の施行によつて一段と拍車がかけられてゐるが、志願兵訓練所から天晴れ皇軍兵士となる入營までを題材に映畫で宣傳しようと朝鮮軍報道部後援の下に目下朝映では『朝鮮海峽』の撮影が進められてゐます、十六日に朴監督の一行は嘉會町の韓氏邸にロケを行つて藝能報國に銃後の旺な意氣を示しました【寫眞=″朝鮮海峽″の一場面】

京城日報

空軍増強を繞つて 米海軍と對立暴露

濠の敵司令部躍起

【ブエノスアイレス十四日同盟】濠洲外相ハーバート・エバットは過般來ワシントンに乘込みルーズベルト及びハーリー・ホプキンスなどと會見し、西南太平洋における反攻作戰の急務を説明特に空軍兵力の增強を要望してゐるが反樞軸軍陸軍部隊司令サー・トーマス・ブレーミー、濠洲首相ジョン・カーチンなどが頻に日本軍攻撃作戰の脅威を説いた結果、はしなくも米國海軍長官フランク・ノックスと前線總指揮官マツカーサーとの間に太平洋を距てゝ同士討ちを演ずるといふ珍現象を生ずるに至つた

既にマツカーサーの腹心ともいはれる參謀長リチャードサザランド少將ならびに航空隊司令ジョージ・ケニー少將などは三月末ワシントンにおける反樞軸軍統合司令部の前線指揮官會議に出席、四月七日西南太平洋軍司令部に歸任した

で、日本航空部隊がオロ灣ならびにポート・モレスビーを大爆撃するに至つた事實を指摘し、日本軍は西南太平洋の制空權を確保したと述べてゐる、右報道を接受

するや海軍長官ノックスは十三日新聞記者團との會見で西南太平洋水域方面の偵察は米國艦隊が手落ちなくやつてゐるから出先の指令など受けないといはんばかりの言

辭を弄した、右會見談がワシントン電報として濠洲各紙に掲載されたから結果を惡くしたのは當のマツカーサーで『近代海戰において は艦隊ばかり萬能ではない、制空

濠、人的補充に惱む

勞働强化も燒石に水

【濠東特電十四日發】濠洲は反樞軸陣營の一環として頻りに對日抗戰を呼號してゐるが、獨力で戰爭を遂行することは不可能で一々米國に頼つてゐる有樣である、しかるに皇軍の西南太平洋制壓により この唯一の頼みの綱たるアメリカよりの軍需資材の供給は意の如く

ならず、ために國内は數々の苦惱に滿ちてゐる、即ち人力資源の缺乏、政界の混亂、運輸機關の不良、軍需原料の缺除等々を列擧すれば人的資源の缺乏こそ濠洲最大の病であらう、七日の濠洲戰時統計局發表によれば

現在濠洲の兵力並に生産工業に

從る人員は軍隊七十五萬人、各工場勞働者三百四十萬人で、戰爭勃發前の一九三九年濠洲全工場の勞働者は五十四萬人であつたが現在では軍需工場のみでも七十一萬二千に達し當時僅かに四ケ所に過ぎなかつた軍需工場は現在二百十九ケ所に設立され自動車エンヂンなどの戰前に全くなかつた製造工場の設立を見

『飛行機製作工場…』この濠洲の軍需…の勞働者が働…めて不健全なもの…平和産業を全く…婦人の動員であ…者は十四歳から…女が集められたの…せる濠洲の勞働…なく人力資源局は…考慮して同局で…にて一般職業に從…女の別なく一日…

…局地的集結を必要とせず、濠ろ陸上を基地とする空軍…の集結が必要なのだ

と述べた、マツカーサーの言明によれば

日本軍は南太平洋の水路ならびに濠洲外郭の水路を完全に支配してゐるが、この支配權を掌握にして西南太平洋の制空權を確保しようと死活の闘爭を開始したのだ

といふ、マツカーサーはさらに西南太平洋戰線の問題を決定するのは海上權力よりも空軍力であり西南太平洋の戰ひは空軍と陸上兵力との組合せをうまくや

るかどうかで決定されると述べてゐる、從つて濠洲への水路に對する支配權は海上權力に專ら依存してゐるわけでないといふのがマツカーサーの意見である、ワシントンにおいてもどの程度まで西南太平洋に對し空軍を增强するかについては議論區々として決せず、結局ルーズベルトが最後の裁斷を下すほかはないだらうといふのが消息筋の一致した意見と傳へられる

權が大事なのだ』と素人海軍長官を反駁し、こゝに兩者間にとんでもない宣傳戰が展開されるに至つた、エーピーの前線特派員マーリン・スペンサーは十四日前線とワシントンとの遣取りを詳細報道したのち特にマツカーサーの言明内容に關聯し次の通り報道してゐる

ブレーミーの言明に續いでノックスが聲明を出しワシントン電報として濠洲各紙に掲載されると忽ちマツカーサーも聲明を發表した、ブレーミーは濠洲に對する一番の脅威は艦隊攻擊力の

北阿への連絡確保

第二戰線、飽まで阻止

チユニジヤ戰線の方向

【ベルリン特電十四日發】チユニジヤ北東の一角に後退したロメル軍はアーニム軍と合流し背後に海を控へて防禦線を布いてゐるが、この北阿に於ける樞軸軍が今後如何なる作戰を展開するかは興味ある問題であるとともに非常な關心を以て注視してゐる、米英側の情報を綜合すれば樞軸軍が北アフリカを撤退してシチリヤ島或はイタリー本土に引揚げる徵候は全然見られないとされてをり、またこの引揚げにはシチリヤ海峽を反樞軸軍の海空軍が制壓してゐる限りは危險が伴ふ上に樞軸軍はビゼルタ、チユニスの兩要塞に立籠つて反撃策に出るものと見るむきもある、しかしドイツ側ではチユニジヤ樞軸軍今後の作

戰については何等發表してをらず戰例へばスターリングラード戰當時の如き最後の一兵まで英雄的に抗戰する方針などについては一言も觸れてゐない、それは又戰局が最後的の段階にまで發展してゐないためでもあらうが、獨側ではビゼルタ、チユニス地區特殊の地形が防禦に適することを指摘してチユニジヤを飽くまで死守せんとの希望をもつてゐる、樞軸軍としてはチユニジヤ撤退によつて全北阿海岸を敵に與へ、地中海の航路を敵の使用にまかすことは飽くまで阻止せねばならないので、如何なる犧牲を拂つても敵の地中海方面に於ける第二戰線計畫を頓挫せしめんとの見解をもつてゐる模

樣である

兩軍の兵力は正確にはわからないが、獨伊樞軸軍合せて大體〇〇と見られてゐるに對し反樞軸軍側は新しく任命されたアイゼンハウアーの第十八兵團内譯はアンダーソン麾下の英第一軍團、モントゴメリー麾下の第八軍團タトン麾下の米第五集團及び北阿フランス軍若干でその總兵力は約四十萬に達するであらうと見られてゐる、而も空軍力、海軍力の比率も反樞軸軍側に有利であり、この有利な敵を向ふに廻した今後の樞軸軍の抵抗は非常な苦心が豫想される、ドイツ側で有利とするのは第一に地勢が可なり峻嶮な山嶽地帶で防禦に適し敵の多數の戰車使

用が困難になること、第二に兵站線が最短距離に縮小されたこと、第三に春から夏にかけて加はる沙漠の熱暑は新しく參加の米兵に全く惡條件を及ぼし從來の經驗から見ても春から夏にかけて樞軸軍は

何時もアフリカで勝利を得てゐること等である

英、土に商船 五隻讓渡

【リスボン十五日同盟】エクスチエンヂテレグラフ紙の報ずるところによればイギリスは今回トルコに對し商船五隻を讓渡することになつたといはれる、右はアダナ會談に基くもので五隻の總噸數は一萬五千トンである

地中海空軍統合

反樞軸司令部を設置

【ストックホルム十五日同盟】ロンドン來電＝英空軍省は十五日反樞軸軍が今回地中海、アフリカ、中東などの空軍を統合して地中海地域空軍司令部を創設、英空軍大將テッダーが司令官に任命された旨發表した、同司令部新設に伴ふ反樞軸空軍改組狀況次の通り

一、反樞軸地中海地域空軍司令官英空軍大將テッダー（以下の軍全部を統轄す）

二、中東軍司令官英空軍大將ダラス（印度南岸よりチユニジヤに至る海岸およびマダガスカル島方面の空軍活動ならびにシシヤ、クレタ島など空爆作戰を指揮す）

三、西北阿軍司令官 米軍少將スパーツ（同司令部は五部隊に分れ主としてチユニジヤ方面の作戰に從事す）

四、マルタ島空軍司令官英空軍少將パークス（地中海中部方面なら びに…）

イタリー本土、シチリヤ島など…

レニングラード郊外の重工業地帶…

生産も決戰だ ⑤

岩盤と取ッ組む

敵性銀行の清算

蘭印系に命令を發す

【マカッサル十…】…局では來る十八日…敵性銀行の清算に關…如く發表した

▲告示第十六號…始に關し左の通…

第一條 海軍民生府…在ジャワ銀行…蘭印商業銀行…店に對し清算を…

第二條 前條各銀…店は昭和十八年…清算を開始す…は清算の目的…

…に關し、十五日左の如き現地當局談を發表した

海軍民生府管下所在ジャワ銀行その他の敵性銀行の各店は、昨年皇軍占領後直ちにこれを閉鎖せしむるとゝもにこれを整理清算する方針の下に債權整理、資産内容の調査檢討など清算開始の準備を進め來つたが、この種の準備も整つたので、愈々來る四月十八日より清算を開始することになつた、債權の取立金の排戻、その他一切の清算事務は民生府長官の定むる所により敵性銀行をして取扱はしめ、ジャワ銀行券その他の蘭印通貨はジャワ銀行清算後といへども、告示第四條に示すが如く日本帝國通貨と等價をもつて流通を認めらるゝものであり、その點從前となんら變りはない

現地當局談

徴兵制、食糧事情等 半島の現狀を説明

地方長官會議 出席代表の感想

…が率先陣頭指揮に當つてゐることがはつきり看取出來た、この自由討議の形式は從來の長官會議にはなかつたものだが、時局に適切なもので非常な成功だつたと思はれた、勿論我々は傍聽人的態度で出席した關係上直接發言し得る機會はなかつたが、十三日内相官舍に於ける湯澤内相の招宴の席上新貝局長から徴兵制の實施、食糧事情、勞務の供出、地下資源の狀況等朝鮮の現狀を説明したのは相手が地方長官その他關係官であつただけに朝鮮の認識上相當の效果があつたものと思はれた

朝鮮協會招待晩餐

【東京電話】東上中の新貝司政局長並に山木、金村、瀬戸、柳生各知事は十六日正午丸ノ内中央亭で開かれた中央朝鮮協會招待の午餐會に出席した、なほ新貝局長は十六日夜、四知事は十七日朝いづれも歸任の途につく豫定である

司法官會同四日目

全鮮裁判所及び檢事局監督官會議第四日目十六日は裁判所側は高等法院會議室において午前九時から協議を續け午前中に終了正午散會檢事局側は午前九時から法務局長

『中立國聯盟』を提唱

西國政府 戰後にも一役

【リスボン十五日同盟】ロンドン情報によれば、スペイン政府は目下各中立國に對して中立國聯盟の結成を提議してゐるといはれる、すなはち右聯盟によつて中立各國は戰時中の平和會議において戰後再建案に對し中立國の主張を折込ま

せんと努力するといはれる

艦船五隻を擊沈

獨快速艇、英船團を襲擊

ムルマンスク猛襲

獨機、五十四機を擊墜

獨、强力に反擊

クバン地區激戰

【ストックホルム十五日同盟】前線報道によればクバン地區の戰闘は數日來活潑化した模樣で、赤軍は十四日クバン南方で攻勢に出で樞軸兩軍の據る山岳陣地の奪取を試みたが、獨羅兩軍は猛然反擊を加へ數時間にわたる激戰ののち赤軍兵力二個師團のうち二個聯隊を全滅、戰車十六台を鹵獲し赤軍の企圖を封殺したと傳へられる、赤軍は更に沼澤地帶方面からも攻擊に出たが忽ち擊退され、また他の赤軍小部隊はクバン河を渡河して獨軍を奇襲せんとしたが僅少の舟艇も渡河に成功しかなかつたといはれる

鐵道施設、野營陣地に猛爆を浴びせてゐるが、十四日には空中戰によつて赤軍飛行機十五機を擊墜、イルメン湖南方では獨軍爆擊機は行進中の赤軍大部隊を猛爆した、なほ赤軍は十三日に合計五十四機を喪失した

佛汽船擊沈

【ブエノスアイレス十五日同盟】フランス南海岸コルシカ島間航路就航中のフランス汽船オアシス號（三三五〇トン）は十五日イギリス潛水艦により擊沈された、乘組員五名死亡した外はいづれもイタリー軍艦によつて救助された

漸次飛機增援

スチムソン辯明

【ブエノスアイレス十五日同盟】西南太平洋方面における日本航空部隊の威力增大に伴ひ同方面の反樞軸軍首腦部は頻に急援を泣訴してゐるが、ワシントン來電によれば陸軍長官スチムソンは十五日の新聞會見でこれを取りあげ次のやうに辯明に努めたと傳へられる

米としても西南太平洋戰線の所要武器、資材については絕えず考慮を加へてをり、今後同地域に對する補給なかんづく飛行機の供給は增加するであらう

早田法務局長と二人卅分づつの個別面接打合せをなし午後六時すぎ終つた

最終日の十七日は檢事局側が高等法院會議室にて協議裁判所側が早田法務局長との個別面接をなし、夕方から一同打揃つて南山總督官邸に宿泊、休日十八日を通じて錬成し十九日朝錬成を終る

全國金融統制協議會に兩氏

十九日東京に開催する全國金融統制協議會に朝鮮から水田財務局長、田中鮮銀總裁が出席に決定、水田財務局長は十九日午後空路東上、廿六日頃歸任の豫定である

緊急物價對策

定例閣議で決定

【東京電話】十六日の定例閣議は午前九時首相官邸に開催、東條首相以下各閣僚出席、鈴木企畫院總裁より緊急物價對策に關し説明あつてこれを決定、次いで岸商相より十八年度金屬類非常回收實施要綱につき説明あつてこれを決定同十一時散會した

ベルギー盲爆

【ブラッセル十五日同盟】反樞軸空軍は十四日午後四時より同五時に至る間大擧ベルギーのブルーヂスを空襲、住宅街に盲爆を浴びせ市民の間に死者四名を生ぜしめた

英機廿三を喪失

【リスボン十五日同盟】ロンドン來電＝イギリス空軍省は十四日夜イギリス爆擊部隊がはじめてドイツ南部のスナドカルトを空襲、爆擊機廿三機を喪失した旨十五日發表した

印度武器工場暴動

【イスタンブール十五日同盟】ニューデリー來電によれば、パンジヤツブ州ラワルピンデイ近郊のチヤクラヲ武器工場に最近騷動が起り、英人九名が殺され、多數の負傷者が出たといはれる、事の起りは英人監督者の勞働者虐待からで印度人側にも三名の死者を出し二十二名が逮捕されたと傳へられる

消息

◇岩井誠四郎氏（城大教授）十六日『あかつき』で歸城

◇高橋亨氏（北大教授）十六日入城半島ホテル

◇加藤五十造氏（朝鮮無煙炭常務）重役會議出席のため十五日東上來月下旬歸城豫定